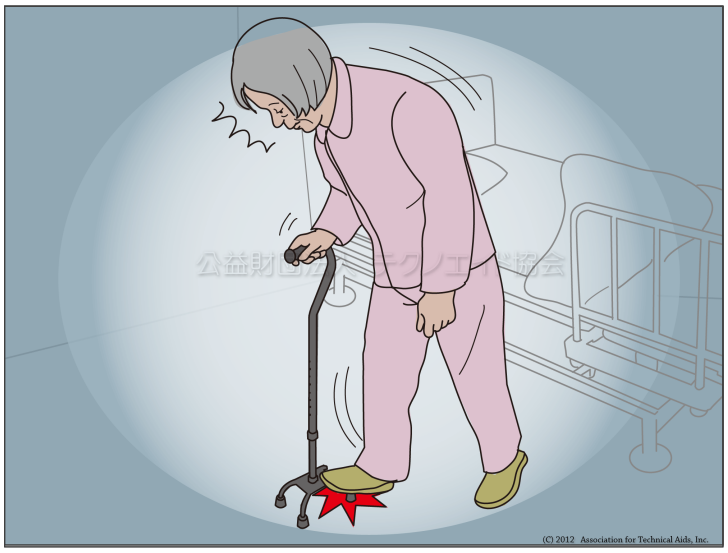
福祉用具ヒヤリハット　研修教材（講師用）

Case：251
暗くて足元がよく見えず、ベースでつまづきそうになった。

場面の説明

夜間で電灯をつけずに使用したため、左右反対に握ってしまい、ベースにつまづきそうになった



利用シーン	立ち座り 移動 夜間
主な利用場所	寝室
介護保険の種目	歩行補助杖
分類コード (CCTA95)	120318 (四脚杖)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

夜間トイレに行こうとして起きる転倒事故は高い頻度で発生しています。暗くてよく見えない上に、目覚めが浅く身体が動きにくい状態であるという理由もあります。特に睡眠導入剤などの服用がある人は要注意です。しかしながら安易なポータブルトイレの導入は自尊心や自立心を損なうこともあります。手すりなどの整備で、夜間でも安全にトイレに行ける環境作りが重要です。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：寝ぼけていた
人：面倒がって電灯をつけなかった
モノ：暗い場所だと識別しにくい色だった
環境：簡単に電灯がつけられない部屋だった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.

福祉用具ヒヤリハット　研修教材（受講者用）

日付：	所属：	氏名：

Case：251

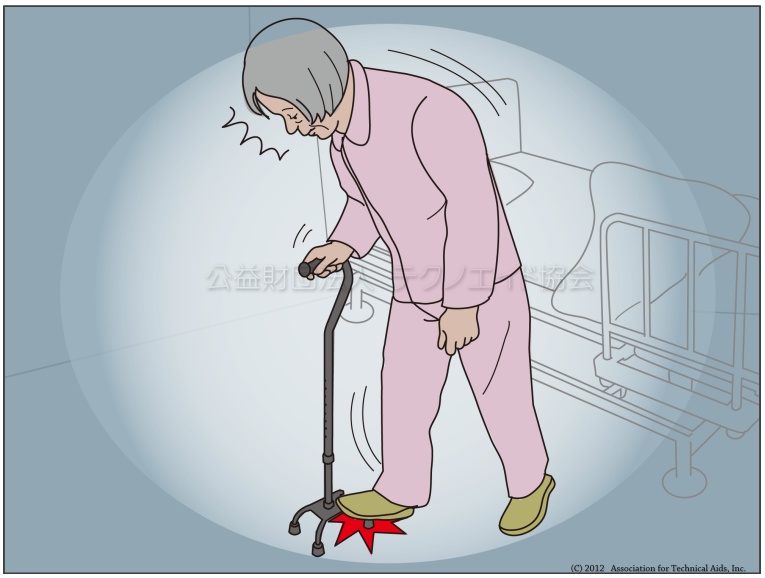
暗くて足元がよく見えず、ベースでつまづきそうになった。

事例詳細

回答前に見ないこと

場面の説明

夜間で電灯をつけずに使用したため、左右反対に握ってしまい、ベースにつまづきそうになった



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ

作成：公益財団法人テクノエイド協会

Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.